

社 報



コンクリート流失する

自動車保険料

自動車保険の更新を行ないました。今年は、大きな物損事故があったので、保険料が大変上がりました。事故をすると、いろいろな面で影響が現れます。つい先ごろは、秋の交通安全運動が行われていました。事故が起きて「しまった！」思いをするよりも、安全運転がどれだけ時間短縮になるかを思い知るべきです。ご安全に！



2010/9/10 当社型枠施工の住不玉造の現場(竹島部-職長上甲)で 地下のコンクリート打設中 型枠が開きコンクリートが10m³流出する、という事故が起こった。現場は 一部地下、一部1階基礎という構造で 基礎部分から入れていたコンクリが 地下片面型枠部分へ流れ、突っ張っていたサポートがズレて 型枠が開き コンクリが流出した。

原因:①生コンストで 遅れた工程を取り戻そうと急施工であった為、突っ張っているサポートのチェックができなかった。②1階基礎部分を打設していた為コンクリ合番以下誰もが地下部分に居なかった。③突っ張っているサポートの本数が少なかった。

対策:①急施工であってもコンクリ打設前のチェックは 確実に行う。②コンクリートのスランプ、流れ方まで 考慮する。③突っ張る サポートの角度・本数、側圧をよく検討する。

コンクリートが流出するとこぼれたコンクリートの片付け、固まったコンクリートのハツリ代 ハツった、ガラの処分代、躯体の修正代と この単価の安い中、何の為に仕事をしているのかわからなくなります。

みなさん 今後このような流出事故が二度と起こらないよう 日々作業するよう お願いします。



当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

人間の特性を知る

ようやく働きやすい気候になってきました。熱中症の危険はピークを過ぎましたが、安全には日頃からの心掛けが大切です。

人間の特性として、慣性の法則があります。慣性の法則というと物理的な法則ですが、人間にもあてはまると思うのです。

人はある仕事してうまくいけば、次も

なんとなくまくやり遂げようとしします。そして、その次もまたうまくいくと、この仕事、ずっとうまくやってきた、きっと次もうまくいくに違いないと、信じるようになっていくのです。

これが人の慣性の法則です。仕事があまくいくかどうか、慣れによってうまくいく時と、慣れによってうまくいかない時があるのです。

2010年 安全成績

■ 現場災害 H22.1.1-H22.10.17	
休業災害	----- 1
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
■ 交通災害 H22.1.1-H22.10.17	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 2
合計	----- 2